



日本共産党大田区議会議員

大竹辰治 ミニレポート

発行 大竹辰治事務所
 日本共産党 区議会控室
 大田区蒲田 5-13-14
 電話(5744) 1 4 7 7
 事務所 大田区西蒲田5-9-12
 電話(3735) 2 6 1 1
 自宅 大田区東矢口3-11-19
 電話(3736) 4 2 0 2
 E-mail: tootake@apricot.ocn.ne.jp
 http://www10.ocn.ne.jp/~tootake/

「原発からの撤退を」 蒲田駅で宣伝と署名行動



日本共産党大田区議団は6月21日、蒲田駅東口で「原発からの撤退を求める署名」活動と宣伝をしました。

現在の原発の技術は本質的に未完成で、きわめて危険なものであること。原発はばく大な放射性物質(死の灰)を抱えていること。どんな事態がおきても閉じ込めておく完全な技術は存在しないこと。いったん大量の放射性物質が放出されれば、被害は深刻かつ広範囲

で、将来にわたっても影響を及ぼすこと。
 そういう原発を、世界有数の地

党区議団2回目の区内放射線量測定

日本共産党大田区議団は、6日に区内での2回目の空間放射線量測定を行いました。

今回の測定は大田区が行っている測定が5cm・50cm・100cmと同地点で高さを変えて測定していることとあり、区議団としても5cm・50cm・100cmの高さで測定を行いました。(前回までは地表から高さ100cmでの測定でした。)

区内での測定値はのちほど日本共産党大田区議団のホームページで掲載いたします。私が担当し、



震・津波国である日本に集中的に建設することは危険極まりないことなどから、日本共産党は原発からの撤退を呼びかけました。今月6日に、党区議団が独自で区内の放射線量を測定した結果の数値を表にしたピラも配りました。

測定した場所の数値は以下のようになります。

| 場所 | 時間 | 地面状態 | 5cm | 50cm | 100cm |
|----------|-------|------|------|------|-------|
| タイヤ公園 | 13:00 | 砂 | 0.12 | 0.13 | 0.12 |
| 西六郷三丁目公園 | 13:18 | 草地 | 0.08 | 0.09 | 0.09 |
| 西六郷三丁目公園 | 13:26 | マット | 0.09 | 0.09 | 0.08 |
| 新蒲田公園 | 13:41 | 砂 | 0.11 | 0.10 | 0.12 |
| 西蒲田公園 | 13:55 | 芝生 | 0.13 | 0.12 | 0.11 |

いずれも単位はマイクロシーベルト/時

勝利争闘金一時夏季 大田区決起集会



6月24日、大田区消費者生活センターで、東日本大震災救援・復興に全力を、原発から自然エネルギーへの転換を、大企業の内部留保を復興支援に、中小業者に仕事を、JALをはじめすべての争議解決を、消費税増税を許すな「夏季一時金闘争勝利大田区決起集会」が行われました。集会後本蒲田公園にまでデモ行進を行いました。大田区議をはじめ日本共産党区議団も参加し激励しました。

定例会区政報告会

7月1日、大森複合施設ラズで、いっせい地方選挙後初の臨時会・第二回定例会の報告をする区政報告会を行いました。

大竹辰治区議も、臨時会で決

る各委員会の委員長・副委員長などの議会役職を、第三党の日本共産党区議団を排除し、自・公・民・日本が独占したこと。第二回定例会で、区議会議員の海外視察を親善訪問調査と名前を変えて実施すること等、報告しました。



法律相談

顧問弁護士による無料法律相談です。
お気軽にご利用ください(毎月第2水曜日)
7月13日
午後1時～3時
場所 大竹辰治事務所 (西蒲田大城通り)
事前にお電話くださいTEL (3735) 2 6 1 1

来年度の中学校用教科書用図書の展示会を見に蒲田中学に行ってきました。

会場に並べられている教科書をめくってみました。

まず驚いたのは、自由社の「新しい歴史教科書」で「神話が語る国の始まり」の部分を見たときです。「た

いまなぜ神話



おり原発推進で良いのかという疑問があります。

育鵬社の「新しいみんなの公民」では、「原子力発電は、地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど出さず、原料となるウランを繰り返し利用できる

利点があります」と利点を強調していますが、危険性については「今後は安全性に配慮し」とだけ書いてあるだけです。原発はいくら安全性に配慮しても、未完成なもので決して安全ではありません、毎年死の灰が出ますが、その処理の方法が解決していないので「トイレなきマンション」とも言われています。

学がこんなに進歩している時代に、何で神話が出てこなければならぬのか。これを見た子ども達は、どんなことを思うのか? 疑問でした。

原発では、どうかと思っで見ても達は、どうかと思っで見ても達は、どうかと思っで見ても達は、どうかと思っで見ても達

時間をあまりなくて、すべてを細かく見ることができませんでしたが、これから大田区教育委員会が採択する教科書に、どのようなことが書いてあるか見ることが大事だと思いました。